

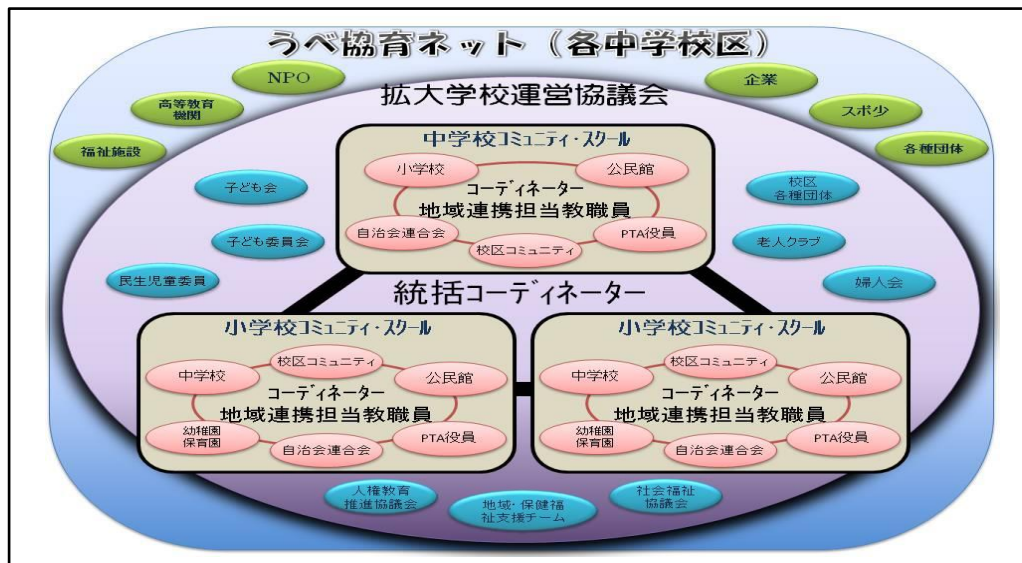
## ○宇部市における「やまぐち型地域連携教育」推進構想

### 人と人が支え合う地域社会の実現をめざして

#### ① 基本方針

- 保護者と地域住民等が学校運営への適切な参画と連携の強化を図ることにより、地域とともにある信頼される学校づくりを推進する。
- 学校、家庭、地域が連携して、学校支援、家庭教育支援等の支援活動を効率的、組織的に推進するため、中学校区を単位とした住民参画による地域づくりと人づくりを推進する。

#### ② 推進体制



#### ③ 市教育委員会の具体的な取組等

##### ■各学校の活動支援

- ・ コミュニティ・スクールや地域協育ネットの活動を活性化するため、推進校を中心に各学校を訪問し、活動状況の把握や推進体制づくりを支援する。
- ・ 各学校運営協議会の特色ある取組を支援するため、インセンティブ方式による経費助成を行う。

##### ■成果の普及

- ・ 市コミュニティ・スクール推進協議会を開催し、市内各校の成果の共有や取組の改善に向けた協議を行うとともに、中学校区での連携した取組を推進する。
- ・ 通信「宇部のコミュニティ・スクール」を発行し、各学校等の取組を広く紹介する。

##### ■研修の推進

- ・ 市コミュニティ・スクール研修会を開催し、地域住民・保護者等へのコミュニティ・スクールについての認知を広げ、取組の充実を図る。
- ・ 管理職研修会、若手・ミドルリーダー研修会等においてコミュニティ・スクールをテーマに研修会を実施し、教職員のコミュニティ・スクールに対する理解に資する。

##### ■関係団体・部局との連携

- ・ コミュニティ・スクールや地域協育ネットの取組を支援するため、市長部局やふれあいセンターとの連携を推進する。（今年度から各学校の学校運営協議会に市民環境部地域・保健福祉支援チームをオブザーバーとして配置）

## ○山陽小野田市における「やまぐち型地域連携教育」推進構想

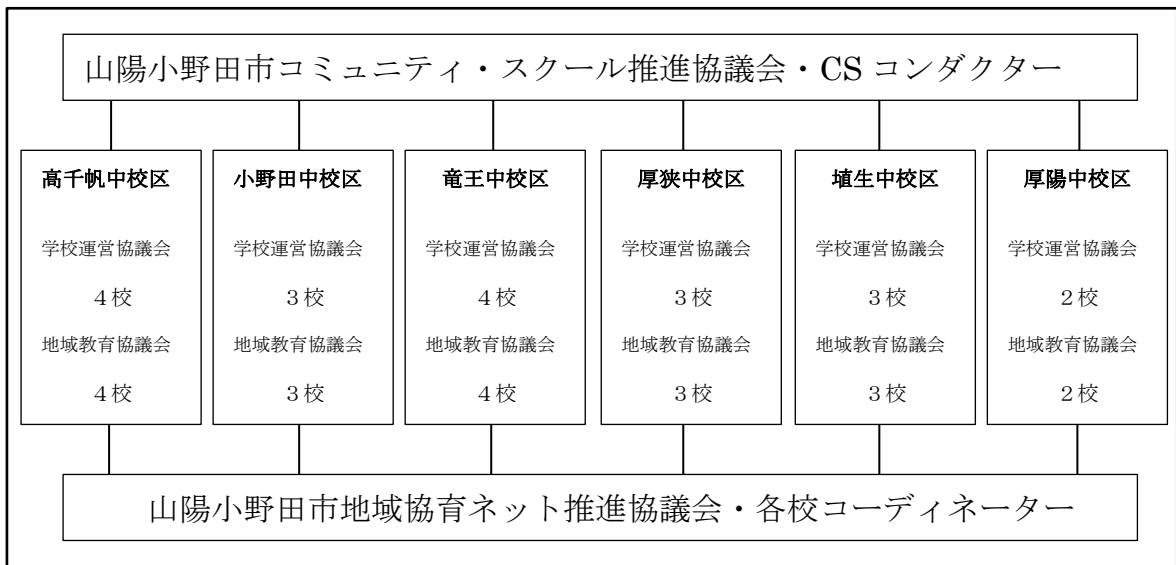
### 「地域力・学校力・家庭力向上プロジェクト」

～地域の子どもを学校と家庭と地域が一体となって育てる～

#### 1 基本方針

学校教育活動への地域・保護者の参画、学校運営への地域、保護者の意見の反映、地域行事への児童・生徒の主体的参加等により、学校が地域づくりの核となる。

#### 2 推進体制



#### 3 市教育委員会の具体的な取組等

- (1) 学校訪問において、CSについての管理職・教職員への指導・助言を行う。
- (2) 各校の「学校運営協議会」「地域教育協議会」へ参加し、指導・助言を行う。
- (3) 「ユニット型研修」や「コミュニティ・ルーム」活用の改善への指導・助言を行う。
- (4) 「CSだより」により、各校の「学校運営協議会」「地域教育協議会」の内容、「ユニット型研修」の取組、「コミュニティ・ルーム」の状況、並びに特色ある取組や活動、各プロジェクト別部会の年間活動計画、内容の紹介をする。
- (5) 公民館長をプロジェクトの第2コーディネーターに位置づけ、公民館利用者や地域住民に対する参画要請を促し、学校支援のネットワーク化を図る。
- (6) 学力定着状況等の調査や学校評価等をもとにした熟議を行い、学校運営協議会で具体的な意見や取組を協議し、学力向上に向けた取組を一層強化するようシステム化を図る。
- (7) 各校が新たな感覚で今ある行事等の見直しを行うなど、教育活動や学校行事への地域住民の参加者や来校者を増やす指導・助言を行う。
- (8) 「CSアンケート」（保護者用・地域用）の集計及び考察。各学校におけるデータの経年比較・考察を行う。

## 平成 29 年度 みね型地域連携教育推進事業

### 1 趣旨

- ◎ コミュニティ・スクールが核となって各中学校区で地域のネットワークを形成し、学校・家庭・地域が連携・協働することにより、社会総がかりで小中9年間の子どもの学びや育ちを支援する。
- ◎ コミュニティ・スクールと「地域協育ネット」の取組を一体的に推進し、充実させることにより、地域の教育力の向上・地域の活性化を図る。
- ◎ ふるさとを愛する心の育成や地域の担い手としての意識の高揚を図る。
- ◎ 「学校運営・学校支援・地域貢献」の三つの機能により、学校・家庭・地域の一体化を図る。

### 2 事業の内容

#### (1) 「ひとが育つ」効果的かつ持続可能な小中連携教育システムの構築

- ① 子どもの学びと育ちをつなぐ小中連携教育
- ② 地域カリキュラムの教育課程への位置付け
- ③ 参加型の校内研修の推進

#### (2) 「ひとが輝く」知・徳・体の調和のとれた子どもを育てる教育の充実

- ① 「知」「徳」「体」三部会の接続
- ② 小中合同学校運営協議会の開催
- ③ 地域ネットワークの構築
- ④ 積極的な情報発信 「美祢市のコミュニティ・スクールQ&A」(下図)
- ⑤ コミュニティルームやコミュニティスペース等の有効活用

**美祢市のコミュニティ・スクール Q&A**  
美祢市教育委員会

地域へ

**Q 1 「コミュニティ・スクール」って何ですか？**

「コミュニティ・スクール」とは、学校運営協議会を設置している学校のことです。  
学校運営協議会とは、学校が地域とともに子どもたちの成長を支えていくために、保護者や地域の皆さんの声を学校運営に生かす仕組みのことです。

- ＊ 美祢市内のすべての小・中学校が「コミュニティ・スクール」です。(H26～)
- ＊ 「コミュニティ・スクール」を略して「コミスク」や「CS」とも言います。
- ＊ 美祢市の「コミュニティ・スクール」の心構え

③ 子どもの将来を見据えながら  
④ みんなの知恵と汗を出し合い  
⑤ すぐに結果は出なくても  
⑥ 暮らす地域の良さを感じて

学校、保護者、地域の皆さんで力を合わせ、子どもたちがふるさとの良さを感じ、愛着と誇りを持ち、ふるさとに貢献しようとする人間に成長していけるように支えていきましょう。

**Q 2 「コミュニティ・スクール」として私たち何ができますか？**

① 学校の行事に参加すること  
② 子どもたちの安全を見守ること  
③ 子どもたちの学びを支えること などができます。

＊ 具体的な取組としては…

- ① は、美化活動や参観授業、研修会への参加など
- ② は、登下校や校外学習での見守りなど
- ③ は、学習の補助や本の読み聞かせなどです。

**Q 3 「コミュニティ・スクール」として取り組む良さって何ですか？**

地域の学習が充実してふるさとへの愛着が高まります。多くの方とのふれあいをとおして、心が豊かに育ちます。

経験を生かすことで、生きがいにつながります。学校を通して新しいつながりもできます。

PTA

地域の中で子どもたちが見守られ、育てられているという安心感が生まれます。

地域の「人・も・こと」を生かした教育の充実が図られます。学校だけでは解決できないことに協力して取り組むことで支えていただいています。

#### (3) 「教育の美祢」らしく、地域の声を生かす学校評価システムの構築

- ① 「学校評価アンケート」項目の整理
- ② 美祢市コミュニティ・スクール推進協議会の開催

# 平成 29 年度「みね型地域連携教育推進事業」体系図



美祢市教育委員会

めざすもの

「ひとが育つ」効果的かつ持続可能な小中連携教育システムの構築  
 「ひとが輝く」知・徳・体の調和のとれた子どもを育てる教育の充実  
 「教育の美祢」らしく、地域の声を生かす学校評価システムの構築

美祢市コミュニティ・スクール推進協議会（年3回）

地域総がかりで子どもの学びや育ちを支援する体制整備について協議・提案

提言

提言

美祢市コミュニティ・スクール研修会

CSの充実・発展について研修

山口CSコンダクター

助言・支援

助言・支援

助言・支援

復伝・情報共有

H29 モデル中学校区

大嶺中学校区

大嶺地域  
小中拡大  
学校運営協議会

モデル校区  
連絡協議会

（年2回）  
連絡・調整  
協議

情報提供  
事例共有

各中学校区での地域のネットワークを形成し、学校・家庭・地域の一体化を図る。

伊佐中学校区

伊佐小中合同  
学校運営協議会

於福中学校区

於福小中合同  
学校運営協議会

豊田前中学校区

豊田前小中合同  
学校運営協議会

秋芳中学校区

小中拡大  
学校運営協議会

厚保中学校区

厚保小中合同  
学校運営協議会

美東中学校区

小中拡大  
学校運営協議会

学校支援・学校運営

地域貢献・情報発信

家庭・地域



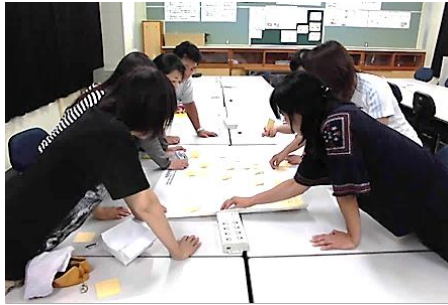
学校運営に係る取組

宇部市立東岐波小学校



学校運営協議会で、学校アンケートの結果からよさと課題を分析し、熟議を行った。学校課題を共有し今後取り組む具体案を挙げ、できることから着実に行っていくことを確認した。

宇部市立上宇部小学校



地域の方を含めた各支援部会開催前に、教職員のみで支援部会別に今年度の活動案について熟議を行った。この取組により、教職員のコミスクに対する参画意識を高めることをねらいとした。

宇部市立岬小学校



学校運営協議会委員が校内授業研究会に参加し、学校の課題を共有するとともに解決に向けた学校の取組に対する理解を深めた。

宇部市立琴芝小学校



全教職員が参加してのCS推進部会。絆・環境・心と体・学びの4部会で取組について協議した。

宇部市立常盤小学校



「常盤まるごと 学びレジットプロジェクト」の一環として、学校・家庭・地域の有志が「子どもたちの学びに実感を」を合言葉に校内や学校周辺に「ここですよタイトル」などを表示した。

宇部市立西宇部小学校



4つの部会でめざす児童像や課題解決に向けた具体的な取組を協議し、その取組が実効性のあるものになるよう計画を立て、まとめたものを常時掲示し意識化を図っている。

宇部市立川上小学校、川上中学校



小中一貫教育を推進するために、学校運営協議会をすべて小中合同で開催している。10月には、教育目標の一元化を図るために、熟議を行った。

宇部市立吉部小学校



学校運営協議会の拡大版（吉部っ子夢会議）として、本校児童・卒業生・学校運営協議会委員・地域住民・保護者・教職員・関係者が集まり、吉部のためにできること、学校のためにできることについて熟議した。

山陽小野田市立有帆小学校



学校と育友会、地域合同で地震を想定した避難訓練を行った。合同で行ったことで共通の課題について地域と一緒に取り組み、効果をあげた。



学校運営に係る取組

山陽小野田市立高千帆小学校



社会福祉協議会、女性会など多くの地域団体の協力を得て、育友会主催のバザーを実施した。保護者と児童の交流の時間が確保され笑顔あふれる活動となった。

山陽小野田市立須恵小学校



1000日プラン該当者が授業を行い、学校運営協議委員やPTA役員に参観をしていただいた。その後授業者を交えて授業に対する意見交換を行った。

山陽小野田市立赤崎小学校、  
竜王中学校松原分校



校内で実施している販売学習を校外でも行った。多くの方々に松原分校の理解を広げるために、地域の方々から提案された意見を反映して実施した。

山陽小野田市立厚陽小学校



地域と学校が一緒になって「どんな子どもに育てほしいか」をテーマに熟議を行った。地域と学校の思いを共有し、互いにどんな支援ができるかを協議した。

山陽小野田市立津布田小学校



地域の方に複式算数科授業研究に参加していただき、複式での学習や児童の様子を見ての感想や意見を聞かせていただいた。

美祢市立厚保小学校



自由参観日に保護者や地域の方を招き、授業参観や給食試食会を行った。その後の学校運営協議会では、授業や学校の取組等を協議し、学校運営の一助となっている。

美祢市立重安小学校



第3回学校運営協議会で「お互いのよさを認め合う関係づくり」について話し合った。  
保護者・地域・学校が一体となって、「僕は〇〇が得意」と、目を輝かせて言える子どもを育てていきたい。

美祢市立豊田前小学校



小中合同学校運営協議会では、全教職員も参加し、3部会（学力向上・豊かな心・健やかな体）に分かれての話し合いを行い、実践に向けて取り組んでいる。

美祢市立赤郷小学校

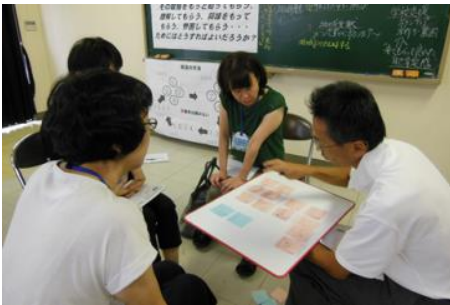


学校目標である道徳教育の充実を図るために、学校運営協議会において、本校の児童のよさと課題について熟議を行った。活発な意見交流がなされた。



## 学校運営に係る取組

美祢市立秋吉小学校、嘉万小学校、  
別府小学校、秋芳中学校



小中合同拡大学校運営協議会「秋芳ゆめコミスク協議会」のまなび・こころ・からだの各部会で「コミスクを核とした人づくり・地域づくり」と題して熟議を行った。

宇部市立藤山中学校



郷土の偉人である渡辺祐策氏の生涯を通して、「郷土の偉人の人権感覚と町づくり（社会貢献）」をテーマに全校人権道徳授業を実施した。

宇部市立厚南中学校



各団体からの地域代表者、PTA評議員、教職員からなる地域連携推進協議会を年2回実施し、4部会に分かれて学校の課題解決に向けた意見交換を行っている。

山陽小野田市立竜王中学校



竜王中学校区の4つの小中学校で、中学校のテスト勉強週間に合わせて、家庭のご協力を得ながら、家族みんなで勉強ができる環境づくりに取り組んでいる。

山陽小野田市立埴生中学校



人権教育参観日に、学校運営協議会委員、地域の方に参観いただいて、ユニット型研修を行った。人権教育参観日のあり方等について貴重な意見をいただいた。

美祢市立厚保中学校



生徒、保護者、地域の方々と「いじめを許さない学校・地域をつくるために」というテーマで熟議を行い、思いを共有することができた。

## コミュニティ・スクールの取組を着実に

宇部市教育委員会 山口CSコンダクター 今鶴 勇二



「中学生抜きでは地域の行事は考えられない」と言われる自治会長さん。「学校と地域の連携が素晴らしい。地域の方がよく気にかけてくださるので、安心して生活ができています」と話される保護者。こんな声を耳にするたび、コミュニティ・スクールの取組が充実してきていることを感じます。

宇部市では学校と地域が協働しながら、「夢・絆・志 ふるさとを愛し、未来を拓く人づくり」を進めています。未来に羽ばたく子どもたちを育むため、地域と学校で育てたい子ども像を共有し、「無理なくできることから始める」取組を着実に前進させていきたいものです。



学校支援に係る取組

宇部市立西岐波小学校



7月に行われた台湾、中国教育視察団の訪問時には、保護者ボランティアが校舎内の誘導や給食の配膳等の支援を行った。

宇部市立見初小学校



地域の方との交流を目的に、「わくわく楽習」を開講した。コミスクルームで、地域の方に囲碁を教えていただき、回を重ねるごとに来室児童も増えてきた。今後は、囲碁以外の内容も加えていく予定である。

宇部市立神原小学校



校区地域活動連絡協議会の皆さんと教職員、児童と一緒に通学路の安全点検活動を実施し、その調査結果をもとに安全マップを作成した。

宇部市立藤山小学校



『あいさつロード』は、あいさつによる交流を深める重点区域や、児童生徒の健全育成重点区域として、地域住民の協力により進めている。

宇部市立厚南小学校



学力の向上をめざし、長期休業中に図書室開放を行った。地域の中学生や高校生にボランティアの募集をし、長期休業中の課題への取組や補習を行った。

宇部市立西宇部小学校



「健康な心身をつくりたいと思う子に」をテーマにした部会の取組で地域の方々が呼びかけて「なんば」を楽しんだ。子どもたちと地域の方々の笑顔が体育館いっぱい広がった。

宇部市立川上小学校



「三世代ふれあいフェスティバル」では、今年は約70名の地域指導者（ボランティア）の協力を得て、子どもたちが学年ごとに、餅つきや昔遊び、たこづくり等に取り組んだ。

宇部市立黒石小学校



国語・家庭・生活科等の各教科や総合的な学習の時間において、地域の方々の協力を得て専門的な内容について支援をいただいた。

宇部市立吉部小学校



学校運営協議会を中心に、放課後子ども教室と連携して、プログラミング教室を開催した。講師を保護者が務め、年間を通して実施した。



学校支援に係る取組

宇部市立船木小学校



家庭学習等で行った学習プリント」を地域の方に丸付けをしていただき、学力向上に向けた取組の「チャレンジ船木塾」を開始した。

山陽小野田市立高泊小学校



伝統行事「梅もぎ」を児童、保護者、地域の方々と行った。縦割班で活動し、6年生も大活躍。それでも届かない高い場所の梅は、地域の方に協力していただいて収穫した。

山陽小野田市立出合小学校



4月に地域の見守り隊の方との対面式を行った。見守り隊は地域の各団体でつくられている。1年間子どもたちの登下校の安心安全にご尽力いただいている。

山陽小野田市立埴生小学校



環境ボランティアの方の発案で、トイレや廊下などに一輪挿しを飾る取組を始めた。子どもと一緒に毎週水曜日に花を生け、各所に飾っている。

美祢市立大嶺小学校



クラブ活動の活性化に向けて、美祢青嶺高等学校教員による出前講座を開催した。児童は磁気や空気の力を利用した科学工作を楽しんだ。

美祢市立城原小学校



赤間関街道中道筋をつなぐ会、四郎ヶ原塾ウォーク実行委員会の方々と嘉木峠から奇兵隊が通った赤間関街道四郎ヶ原塾までを一緒に歩いた。

美祢市立於福小学校



家庭科の学習に「あじさいの会」の皆さんに来ていただいた。裁縫が初めての5年生は、玉結びや玉どめ、縫い方などを真剣に教わっていた。

美祢市立赤郷小学校



ふるさと伝承グループの方々を講師にお呼びして、注連飾り作りを行った。全校児童は、始終真剣に取り組み、大切に注連飾りを各家庭に持ち帰った。

美祢市立大田小学校



老朽化した校地内の藤棚等を、学校運営協議会委員と地域ボランティアが協力し、修繕・撤去した。今年も薄紫の花を咲かせ、みんなの目を楽しませた。



学校支援に係る取組

美祢市立綾木小学校



「地域の歴史授業」として地域の方に「どじょう森様」や「明林寺」等を案内してもらい、手作り紙芝居で説明していただいた。

美祢市立別府小学校



全校児童が、興味あることを自分で選んで活動する「別府道場」で、地域の方に講師として来ていただき、お茶の飲み方、作法、心構えを教えていただいた。

宇部市立東岐波中学校



高校生・地域の方に講師として協力いただき、夏休み中の4日間、小中合同自主学習会を開催した。

宇部市立上宇部中学校



P T Aの評議員会の学習支援部会で話し合い、放課後にP T Aによる将棋教室を行っている。

宇部市立神原中学校



学校運営協議会委員の方による3年生への面接指導を行った。生徒は緊張感をもって臨み、効果的な面接練習となった。

宇部市立藤山中学校



創立70周年記念事業の一つとして、宇部市緑化運動推進委員のご指導のもと、藤山地区在住の70歳の方と一緒にシバザクラの苗やナタネを植える活動をした。

宇部市立川上中学校



校区内の史跡や施設を巡りながら郷土の歴史について学んだ。「郷土史研究会」や地域の方々に講師やお手伝いをしていただき充実した学習となった。

宇部市立楠中学校



地域で赤間硯を制作されている方を講師に招き、その制作技術を学んだ。指導を受け、生徒一人ひとりが硯の制作に挑んでいる。

山陽小野田市立高千帆中学校



夏休みの補習授業に近隣の高校から14人の高校生ボランティアが参加した。年齢が近い先輩方からのアドバイスは生徒たちにとっても分かりやすいものだった。



学校支援に係る取組

山陽小野田市立小野田中学校



「小野田中学校応援サポーター」を募集し、校内の見守りや環境美化などの支援をお願いした。家庭科の調理実習では、各班にサポーターが加わり、実習補助を行った。

山陽小野田市立竜王中学校



かるたクイーンになられた本校の卒業生2人の力を借りながら、かるた学習に取り組んでいる。全生徒、全教職員で毎日1首ずつ覚え、集中力などの精神面の育成や地域の文化に対する関心・意欲を高めている。

山陽小野田市立厚狭中学校



3年生を対象にカタリバ場を実施した。生徒2～3人と先輩1人(地域の若者)が本音で言葉を交わしながら、自己実現を支援していく活動を通し、生徒自身の人生観を育む動機付けとなった。

美祢市立伊佐中学校



家庭科の授業において、校区内の呉服店の方を講師に迎え、浴衣の着付け教室を行った。生徒にとって日本の伝統文化を理解する貴重な取組となっている。

美祢市立大嶺中学校



余裕教室を利用したお母さん方による自主的な活動「MARImari(マリマリ)会」では手作り作品が作られ、文化祭で販売されている。売上げは生徒のために使われる。

美祢市立秋芳中学校



家庭科で外部講師を招へいしての「浴衣の着付け教室」を実施した。生徒には和装を通して、日本の伝統文化を学ぶよい機会となった。

更なる「地域力・学校力・家庭力」の発展・向上をめざして

山陽小野田市教育委員会 山口CSコンダクター

松浦 美彦



本市の特色ある活動を「地域力・学校力・家庭力向上プロジェクト」と位置付け、地域の子どもを学校と地域が一体となって育て、未来の地域づくりの担い手として学校が核となり、地域教育力の向上と活性化に結び付けてきました。また、これまでの学校支援活動の主体となる地域教育協議会の流れを大切にしつつ、地域協育協議会と学校運営協議会との効果的な連携のあり方を協議しながら、学校運営の充実、地域貢献活動の促進について取り組んできました。

これからは更に、小中連携活動の充実、小中合同の学校運営協議会の実施、小中連携カリキュラムの構築など、中学校区としての取組が地域と共に充実していけるようにしたいと思います。



地域貢献に係る取組

宇部市立恩田小学校



恩田校区母子保健推進委員会主催の「ひよこランド 学校へ行こう」の活動の場として、プレイルームや礼法室を提供した。

宇部市立新川小学校



中学生、地元の経験者と共に、事前練習を重ね、夏祭りで太鼓を叩いた。バザーの販売の手伝い等にも多くの児童、生徒が参加した。PTA コミ・スク部、おやじの会が中心となって活動を推進した。

宇部市立鶴ノ島小学校



ダンスや手品を披露したり、絵画等を出品したりして地域の秋祭りに参加し、大いに盛り上げた。

宇部市立厚南小学校



CSルームを設置し、地域の方にも開放している。今年度は、厚南校区まちづくりサークルの「地域ぐるみの子育て支援」講座の会場として使用した。

宇部市立原小学校



5年児童が7月と11月に妻崎駅前花壇の苗植えを保育園児や地域の方々と一緒にやった。この取組によって、地域の環境を守ろうとする意識が高まってきた。

宇部市立二俣瀬小学校



二俣瀬小樽太鼓の演奏を校区文化祭で地域に披露し、文化祭を盛り上げた。

宇部市立小野小学校



毎年開催されるお茶まつりで、高学年女子児童は茶小町として参加。他の児童もハッピーをまっつて参加し、まつりを盛り上げた。

宇部市立小羽山小学校



学校だより等を通じて、地域の方に、「子どもと一緒にクラブ活動を楽しみませんか」と呼び掛けた。地域の方は、卓球、百人一首クラブ等への参加を毎回楽しみにされている。

宇部市立船木小学校



10月15日(日)に、「うべの里アートフェスタ」の一環である「ふなき DAY」で、琴クラブの児童が琴の演奏会を行った。



地域貢献に係る取組

山陽小野田市立高泊小学校



6年生が、地域の老人介護施設を訪問した。伝統ある訪問活動を復活させ、歌や折り紙などふれあい活動を行い、施設の方に喜んでいただいた。

山陽小野田市立赤崎小学校



「地域防災訓練」に参加して、自分にできることを地域の方と学んだ。自分の命は自分で守ることも大切だが、それ以上に地域の方と一緒に守り合うすばらしさと、安心して暮らせるうれしさを感じた。

山陽小野田市立本山小学校



地域の盆踊りに6年生が「本山太鼓」で出演した。様々な踊りの曲に合わせた太鼓の演奏を行い、行事を盛り上げる一因になった。

山陽小野田市立厚狭小学校



地域のほたる祭に、6年生がボランティアとして、ゴミ箱の設置や駐輪場の整理などを行った。郷土の特色等について、地域の方々から学んできた積み重ねが、地域貢献活動へとつながっている。

山陽小野田市立厚陽小学校



6年生が河川清掃に6年生が参加し、地域の方が集めたゴミを分別した。「きれいになりました。ありがとうございます。」と声をかけられ、児童は、地域の方と一緒にきれいにしたことが楽しかったという感想をもった。

美祢市立伊佐小学校



地域のお年寄り対象の「まごの日参観日」を行った。特定の日を設定することで学校に来やすいという感想が多かった。

美祢市立厚保小学校



4～6年生が市内にある高齢者施設を訪問し、マーチングバンドによる演奏の披露等、交流活動を行った。当日は、ホームを利用する方と共に楽しいひとときを送った。

美祢市立大嶺小学校



4月、3年生が厚狭川漁協組合の方の説明を聞き、鮎の放流をした。この体験をもとに、故郷の自然環境について考えた。

美祢市立麦川小学校



地域の夏祭りに全校児童で出演した。1学期から夏祭りに向けて練習してきた「よさこい踊り」を披露し、地域とともにお祭りを盛り上げた。



地域貢献に係る取組

美祢市立綾木小学校



綾木地域のサロンを学校で開催していただいた。昔遊びやジャグリングを児童と地域の方が一緒に体験し、最後は歌を歌って楽しい時間を過ごした。

美祢市立淳美小学校



6年生が伝統文化「神楽舞」を受け継ぐ活動を行った。地域に根ざした活動を行ったことで、ふるさとの関心を高め、愛着を醸成することができた。

美祢市立秋吉小学校



校区内で一人暮らしをされている66歳以上の方を児童と保護者、教職員が訪ね、メッセージの付いたお花を届ける「フラワーデー」を行った。

宇部市立西岐波中学校



総合的な学習の時間に、3年生が地域の老人福祉施設を訪れ交流を図った。

宇部市立常盤中学校



地域の夏祭りに、吹奏楽部やバトン部が参加をし、祭りを盛り上げた。

宇部市立上宇部中学校



地域の文化祭で、中学生はステージとブースの運営や会場準備を行い、小学生はスタンプラリー等の受付を行った。

宇部市立桃山中学校



校区夏祭りにおいて、小中学生の有志が、やぐら作りやちょうちん飾り、出店等の準備、片付け、さらに祭りを大いに盛り上げた太鼓叩きを率先して行った。

宇部市立厚南中学校



厚南ふるさとまつりに、多くの生徒がボランティアとして参加し、地域の活性化の一助となった。

宇部市立黒石中学校



毎年秋実施される厚南4校区(西宇部、厚南、原、黒石)の中川清掃に、今年度も生徒たちが参加し、地域の方々と共に汗を流した。郷土愛を育む機会となっている。



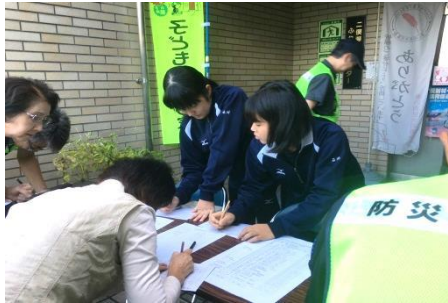
地域貢献に係る取組

宇部市立楠中学校



地域の方と一緒に、生徒が江戸時代末期につくられた千林尼石畳道の清掃ボランティアに参加した。

宇部市立厚東川中学校



地域から依頼を受け、行事や祭り等にボランティアとして参加している。

山陽小野田市立厚陽中学校



厚陽地区防災訓練（講話、傷病者の搬送訓練）に参加するとともに、地域の女性団体との協力の下、中学校の調理場での炊き出しと提供を行った。

美祢市立大嶺中学校



みね桜まつりでのボランティア活動。ブースごとに販売を手伝ったり、美化活動（ゴミ拾い）を行ったりして、イベント運営に協力している。

美祢市立於福中学校



「美祢線フラワープロジェクト」と連携し、春には秋に咲く線路周辺のコスモス、秋には春に咲く菜の花の種をまき、景観整備と地域活性化に貢献した。

美祢市立美東中学校



地域連携カリキュラムの一環として、長登銅山まつりで「銅山ガイド」の活動に取り組んだ。これまでの学習の成果を生かして、長登の自然や歴史について説明した。

コミュニティ・スクールの認知度の大きさ

美祢市教育委員会 山口CSコンダクター

佐々木 宏志



今年度、モデル校区で、地域住民の意識調査を実施したところ、「コミュニティ・スクール」を「知っている」と「知らない」では、全ての項目で「知っている」の肯定率において高い結果が出ました。項目によっては、20ポイント以上も高くなっています。

今、各学校・地域で素晴らしい取組が実践され多くの成果を上げています。地域の方は、学校の様子を知ったり、学校と関わりをもったりして、学校運営や地域貢献に対して好意的な様子がくみ取れます。このように、多くの方がコミュニティ・スクールの取組を知り、関わることで学校教育の発展、地域の発展につながると考えています。その役割を私自身も一步一步進めていきたいと思えます。



学校(園)が連携した取組や地域ぐるみの取組

宇部市立恩田小学校、  
岬小学校、常盤中学校



毎月行われる地域のあいさつ運動を小中合同で行った。中学生が、恩田小、岬小の校門前であいさつ運動を行った。

宇部市立見初小学校



見初校区自主防災会、宇部市総務管理部防災危機管理課、宇部中央消防署と連携して校区合同防災訓練を実施した。本年度は、地域の人や保護者と一緒に起震車による地震体験を行った。

宇部市立琴芝小学校、  
上宇部中学校



上宇部中の部活清掃活動に合わせ、琴芝小児童、保護者、地域が合流して、校区内の公園清掃に取り組んだ。

宇部市立新川小学校、  
小羽山小学校、桃山中学校



来年度の新生と新中学3年生をグループ編成し、「学び合い」や中学生が小学生に教える場面を多く設定した小中交流学習を行った。

宇部市立鶴ノ島小学校、  
藤山小学校、藤山中学校



小中合同開催で中学生の里帰り事業に取り組み、児童との交流を深めた。

宇部市立厚東小学校、  
厚東川中学校



7月に外国人ゲストを含め、約300人が参加し、世界サマースクール in 厚東が開かれた。グループごとにかかしを作り、ユニークな「国際かかし」が表彰された。

宇部市立常盤小学校



「常盤小 思い出コーナープロジェクト」として、玄関のホールを改修し、創立からの歴代卒業写真や地域の思い出写真を展示した。地域の方々の関心や愛着が深まった。

宇部市立吉部小学校、  
万倉小学校、船木小学校



中学校区の同学年がお互いの学校を定期的に訪問する「〇〇留学(吉部・船木・万倉)」を実施し、合同で学習した。

山陽小野田市立有帆小学校



学校で行っていた学習発表会と公民館で行っていた地域の方の発表会を合わせ、「合同学習フェスタ」を開催し、地域をあげた盛大な会になった。



学校(園)が連携した取組や地域ぐるみの取組

山陽小野田市立高千帆小学校、高千帆中学校



「地域を元気にする明るいあいさつ」を目標に小中合同あいさつ運動を実施した。合同開催することで、高千帆中学校校区でのあいさつへの意識が高まった。

山陽小野田市立小野田小学校



家庭教育支援サークル「はなまるクラブ」では、子育てに関する悩みを相談したり、手作り品を作ったりする活動を通じて、参加者の輪が広がっている。

山陽小野田市立小野田小学校、須恵小学校、小野田中学校、小野田工業高校、山口東京理科大学



地域行事「住吉祭り」では須恵小、小野田中、小野田工業高校がそれぞれみこしを担ぎ、小野田小と山口東京理科大学は龍舞でパレードに参加した。地域の人々とのつながりを感じ、郷土愛を育む機会となった。

山陽小野田市立赤崎小学校



地域の防災士の方々も参加していただいて、津波災害を想定した避難訓練を行った。訓練後のお話では、赤崎の地域に即したアドバイスもいただいた。

山陽小野田市立埴生小学校、津布田小学校、埴生中学校



中学校を中心に、コミュニティ・スクール研修会を埴生小、津布田小の教職員も対象として行った。小中一貫教育を見据えたコミュニティ・スクールの研修会となった。

美祢市立大嶺小学校、城原小学校、重安小学校、麦川小学校、大嶺中学校



おおみねットの幟旗を掲げ、地域の方と挨拶運動をした。「おはよう」の元気な声と「元気にがんばりい」といった励ましの言葉ももらい、笑顔あふれる朝となった。

美祢市立於福小学校



毎月29日は「おふくの日」として、終日、参観日としている。6月は、「ようこそ先輩！於福小へ」と題して、地域の方々との将来の夢や於福の町のよさなどを語り合った。

美祢市立嘉万小学校



10月の「嘉万探検遠足」は、公民館との共催で秋吉台を歩いた。縦割り班グループに地域の方も入り、楽しく交流しながら活動した。

美祢市立赤郷小学校、大田小学校、綾木小学校、淳美小学校、美東中学校



毎月10日(10日が土・日の場合は月曜日)を「みとうの日」として設定し、美東町内の小・中学校ごとに、地域の方と一緒に挨拶運動を実施した。



学校(園)が連携した取組や地域ぐるみの取組

宇部市立東岐波中学校



夏休みに、PTA主催により地域の方の協力を得てナイトハイクを実施。生徒・保護者・地域の方を含む参加者約60名が32.2kmを歩いた。

宇部市立西岐波中学校



西岐波中学校区の海岸や河川沿いを地区環境衛生連合会の協力を得て、地域ぐるみでボランティア清掃を行った。

宇部市立神原中学校



地域の各団体と連携し、3年生と地域の母子とのふれあいによる子育て体験活動を実施した。中学生、母子ともに有意義な体験となった。

宇部市立厚東小学校、二俣瀬小学校、厚東川中学校



運動会で太鼓演奏を披露している校区内の2小学校児童に演奏指導を行った。「厚東川中夢太鼓」の毎年恒例の活動となっている。

美祢市立秋芳中学校



秋吉台の山焼きに備えて、中・高連携事業である「火道切り」を実施した。地域やPTAの方々の協力のもと、生徒は清々しい汗を流した。

美祢市立豊田前小学校、豊田前中学校



豊田前地区の新春行事、羅漢山ハイキングにおいて、中学生が保護者や地域の方と一緒に餅つき、餅づくりに参加し、地域行事を盛り上げた。

愛と夢にあふれ、笑顔でつながる川上っ子

川上中学校区地域協育ネット 統括コーディネーター

大塚 徹



私が住んでいる川上中学校区は、1小1中で、グラウンドを挟んで小学校と中学校が隣接しています。また、近くに川上ふれあいセンターがあり、地域と学校が連携し、校区をあげて川上っ子の育成に励んでいます。平成28年度末には、「元気・安心・地域づくり」を目標として、川上校区の地域計画が策定され、子どもを地域で見守り、育てる仕組みづくりへの取組が体系化されました。さらに、平成29年度から宇部市教育委員会の小中一貫教育のモデル校に指定されたのを契機に、9年間のスパンで川上っ子を育成するため、学校運営協議会を小中合同で行うこととしました。表題はその小中合同学校運営協議会で決まった9年間のめざす子ども像です。これからも子どもたちのために、地域におけるネットワークをつなげていくことに助力していきたいと思えます。